

<2011年 冬の肌トラブルに関する意識調査>

今年の冬は、「節電」で女性の約7割が「肌トラブルを心配」

～冬に心配な肌トラブル 第1位は「手の乾燥」～

株式会社池田模範堂(本社:富山県中新川郡上市町/代表取締役社長:池田嘉津弘)では、20代~50代の女性806名を対象に、今冬の肌トラブルに関する意識調査を実施しました。

電力不足により節電の声が高まった今夏。いまだ電力供給は十分ではなく、暖房器具の使用が増える冬も心配は消えそうにありません。節電生活は続きそうですが、冬に欠かせない暖房器具や加湿器の使用控えは寒さや乾燥を招き、これらは肌トラブルの一因となると考えられます。

調査の結果、約7割の女性が今冬の肌トラブルを心配していると回答。さらに「心配している」人の16.0%は“今冬だから”気になる肌トラブルが「ある」と回答しています。“今冬だから”気になる要因としては、「節電による暖房器具の使用控え(46.8%)」「節電による加湿器使用控え(45.6%)」が上位となっており、節電はしたいが寒さと乾燥が心配という本音が見られました。

さらに、心配な肌トラブルの1位となったのは「手の乾燥(67.5%)」。2位以降は、「かかとの割れ・荒れ(49.5%)」、「腕や脚の乾燥(43.4%)」、「ひび・あかぎれ(42.2%)」の順になりました。肌トラブルのケアを今後したいと思う人は89.4%に上りました。

<調査結果の概要>

1. 今年の節電傾向&節電対策

- 今夏、自宅で節電をした女性は89.8%、今冬も節電をする女性は89.1%
- 今冬の節電対策第1位は「エアコンなど暖房器具の節電」(80.1%)

2. 今冬の肌トラブルの要因は“節電”

- 今冬の肌トラブルを心配している女性は、68.7%
- 今冬だから気になる要因は「節電による暖房器具の使用控え」が46.8%でトップ
- 今年の冬、一番心配な肌トラブルは「手の乾燥」(67.5%)

3. 肌トラブルの予防ケア

- 肌トラブルのケア方法は、「保湿用クリームを塗る」が89.4%でトップ

当社では、主戦場である夏のかゆみ止め薬と共に、近年顕著な売上伸長を見せている冬の肌トラブルに対応したOTC医薬品、ひび・あかぎれ治療薬『ヒビケア®』『ヒビケア®FT』と、乾燥などによるかゆみ肌治療薬『ムヒソフト®GX』の3商品を展開。「冬にも MUHI」をスローガンに国内における販売強化を実施するとともに、2011年より導入した新CI「肌を治すチカラ MUHI」をコンセプトに、多くの生活者の肌に関するニーズに対応した商品開発と提供を今後も展開してまいります。

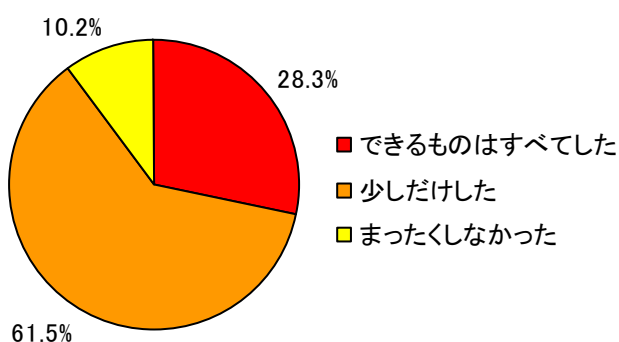
調査結果

■ 今年の節電傾向は、約9割が今夏節電を実施し、今冬も節電する意向あり

今夏の自宅での節電について、「できるものはすべてした(28.3%)」「少しだけした(61.5%)」と、合計89.8%の人が節電をしたと回答しました。また、今冬の自宅での節電についても、「できるものはすべてする(28.4%)」「少しだけする(60.7%)」と、合計89.1%の大多数が、節電意向があることが分かりました。

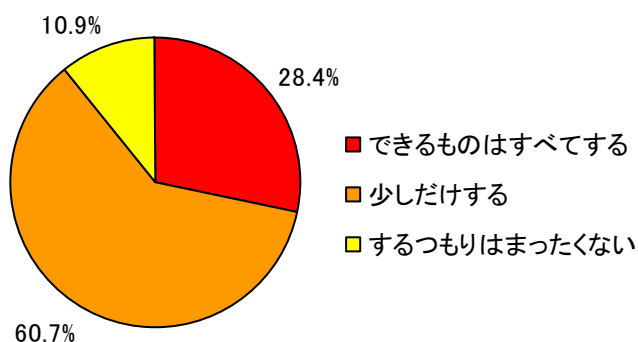
Q1 今年の夏は自宅で節電をしましたか？

(SA) N=806



Q2 今年の冬は自宅で節電をしますか？

(SA) N=806

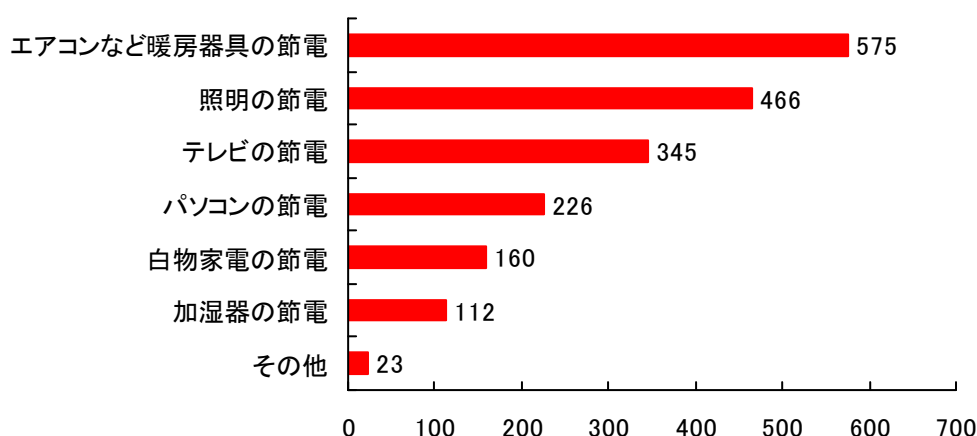


■ 今冬の節電対策第1位は「エアコンなど暖房器具の節電」(80.1%)

今冬の具体的な節電方法としては、「エアコンなど暖房器具の節電」が80.1%でトップ。「照明の節電(64.9%)」「テレビの節電(48.1%)」がそれに続きました(複数回答)。大多数の人が暖房器具の節電を試みるという今年、各家庭で例年よりも寒い冬を迎えそうです。

Q3 今年の冬は自宅でどのような節電をしたいと思いますか？

(MA) N=718 (N:Q2で「できるものはすべてする」、「少しだけする」と回答)



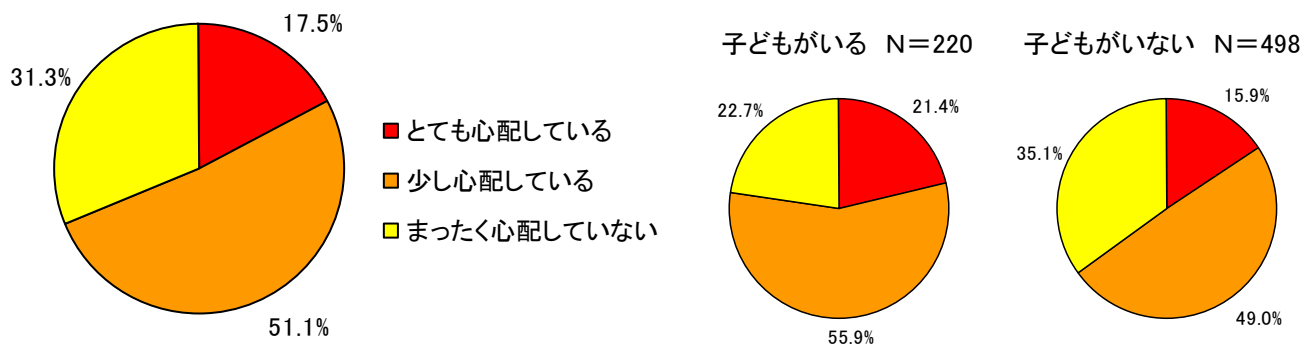
■ 約7割の女性が、今冬の肌トラブルを心配している

節電意向者のうち、17.5%が今冬の肌トラブルを「とても心配している」としており、51.1%が「少し心配している」と回答。合計68.7%もの人が『心配している』となりました。また、子どもが「いる」人では77.3%が『心配している』と答えており、「いない」人の64.9%を12.4ポイントも上回る結果となりました。

さらに『心配している』人の16.0%は、“今冬だから”気になる肌トラブルが「ある」と回答しています。“今冬だから”気になる要因としては、「節電による暖房器具の使用控え(46.8%)」「節電による加湿器使用控え(45.6%)」が上位となっており、節電はしたいが寒さと乾燥が心配という本音が見られました(複数回答)。

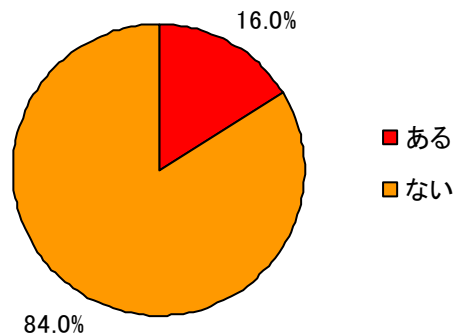
Q4 節電の冬となる今冬、肌トラブルを心配していますか？ ※顔の肌トラブルを除く

(SA) N=718 (N:Q2で「できるものはすべてする」、「少しだけする」と回答)



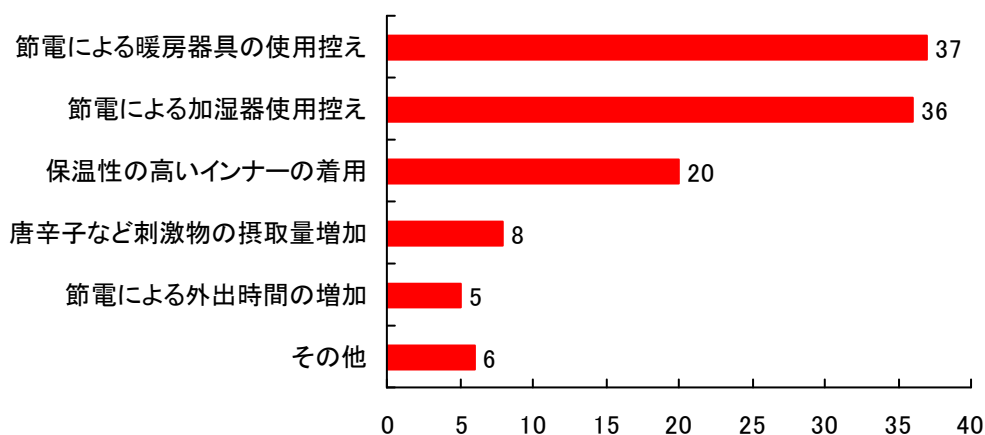
Q5 節電の冬となる今年。“今冬だから”気になる肌トラブルの要因はありますか？ ※顔の肌トラブルを除く

(SA) N=493 (N:Q4で「とても心配している」、「少し心配している」と回答)



Q6 “今冬だから”気になる肌トラブルの要因をすべて教えてください。 ※顔の肌トラブルを除く

(MA) N=79 (N:Q5で「ある」と回答)



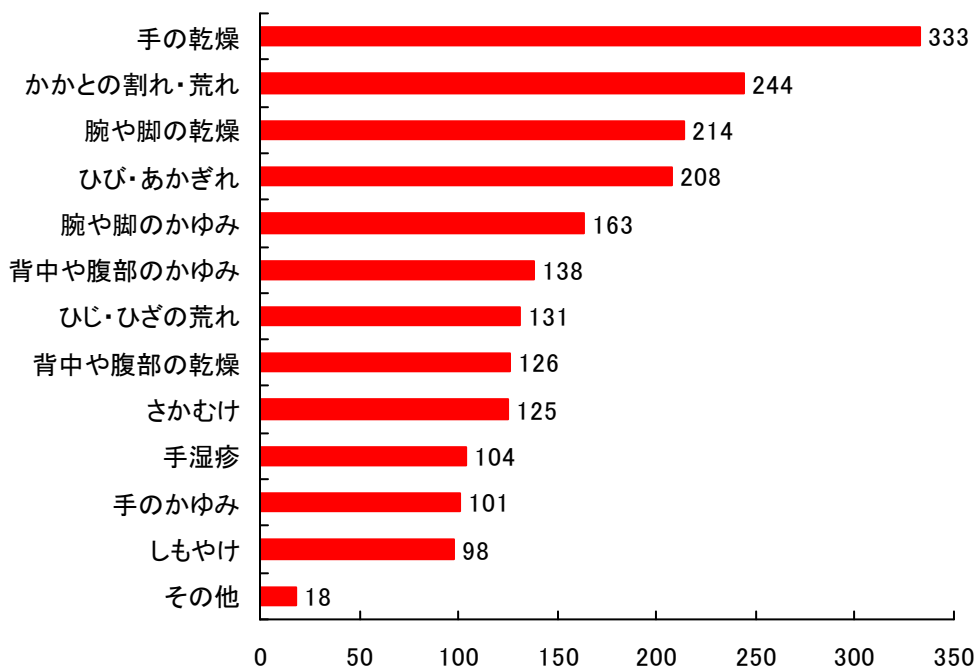
■ 今年の冬、一番心配な肌トラブルは「手の乾燥」

今年の冬、心配な肌トラブルの1位となったのは、「手の乾燥(67.5%)」。2位以降は、「かかとの割れ・荒れ(49.5%)」、「腕や脚の乾燥(43.4%)」、「ひび・あかぎれ(42.2%)」の順になりました。

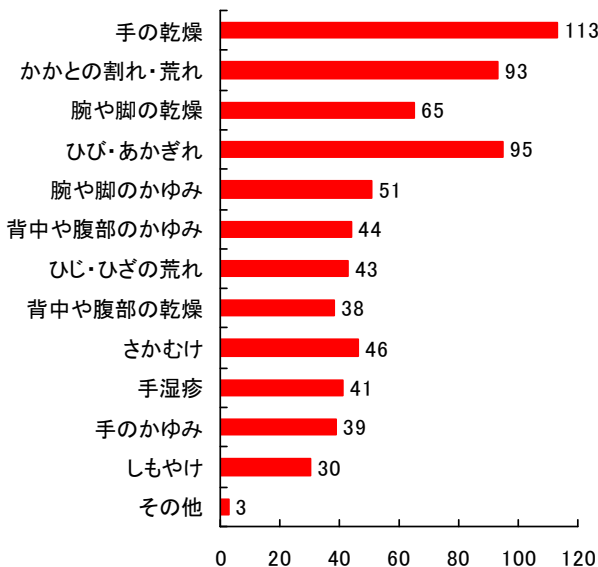
属性別に見てみると、子どもが「いない」人は全体と同順位ですが、子どもが「いる」人では「手の乾燥(66.5%)」「ひび・あかぎれ(55.9%)」「かかとの割れ・荒れ(54.7%)」と順位が変動し、いずれも5割以上。また、「さかむけ(27.1%)」「手湿疹(24.1%)」「手のかゆみ(22.9%)」と“手”に関する項目は、子どもが「いる」人の方が高い割合でした。料理や洗濯など、水仕事を含む家事をメインで担当することの多い“ママ”は、手荒れがひどくなりやすいのかもしれません。

Q7 今冬、心配な肌トラブルをすべて教えてください。 ※顔の肌トラブルを除く

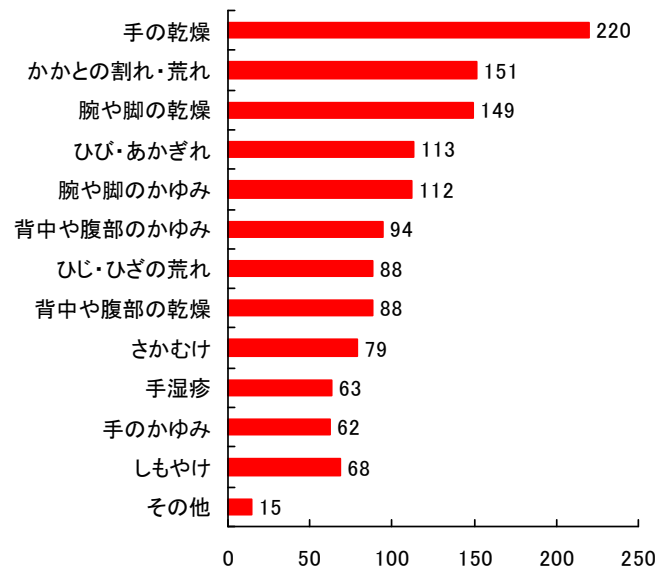
(MA) N=493 (N:Q4で「とても心配している」、「少し心配している」と回答)



子どもがいる N=170



子どもがいない N=323

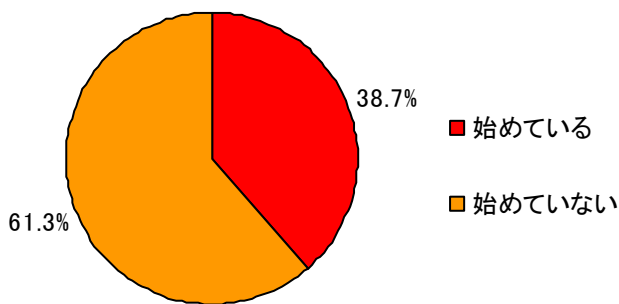


■ 心配な肌トラブルへのケア方法

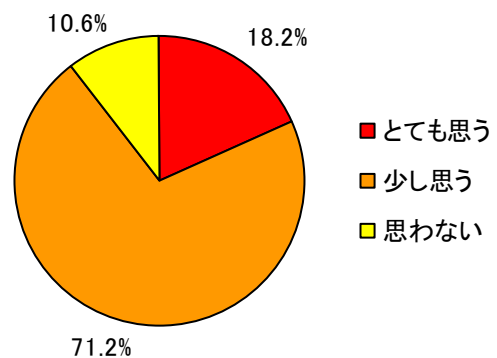
肌トラブルの予防としてケアを「始めている」としたのは『心配している』人の 38.7%。「始めていない」としたのは 61.3%だったものの、今後の予防意向者は、ケアしたいと「とても思う(18.2%)」「少し思う(71.2%)」の合計 89.4%と多数の結果となりました。しかし、心配をしつつも予防したいと「思わない」人も 10.6%いました。

予防者と予防意向者が、現在行っているケアまたは今後行いたいケアでは「保湿用クリームを塗る(89.4%)」が1位。2位は「水気はすぐに拭き取る(24.3%)」、3位は「お湯を利用するときはぬるめに設定する(23.9%)」という順になりました(複数回答)。

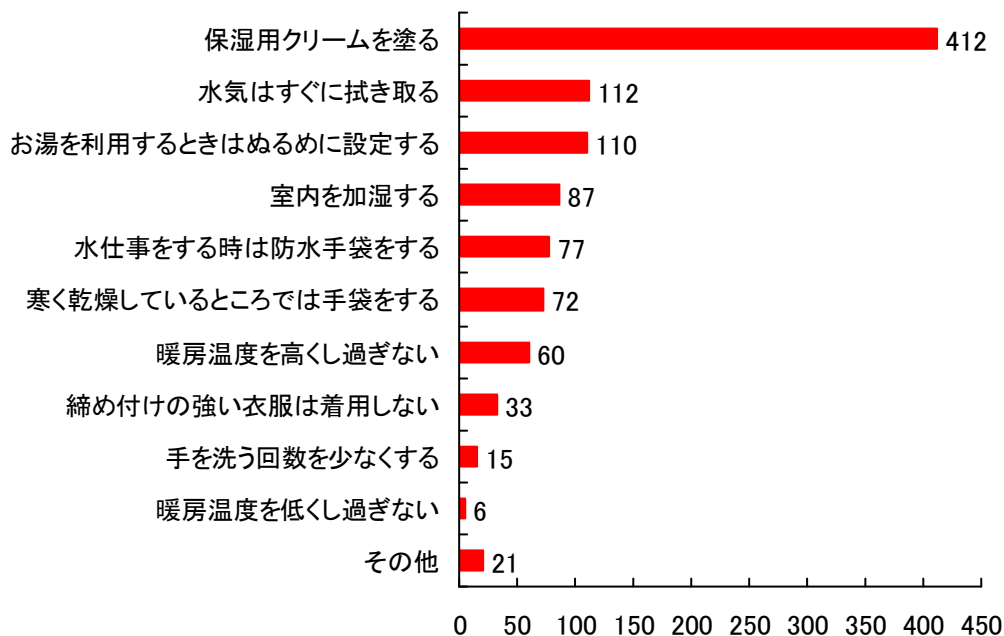
Q8 この冬、心配な肌トラブルの予防としてケアを始めていますか？ ※顔の肌トラブルを除く
(SA) N=493 (N:Q4 で「とても心配している」、「少し心配している」と回答)



Q9 これから、冬に心配な肌トラブルの予防としてケアをしたいと思えますか？ ※顔の肌トラブルを除く
(SA) N=302 (N:Q8 で「始めていない」と回答)



Q10 これから、冬に心配な肌トラブルの予防として行いたいケアをすべて教えてください。 ※顔の肌トラブルを除く
(MA) N=461 (N:Q8 で「始めている」と回答、Q9 で「とても思う」、「少し思う」と回答)



<調査概要>

調査テーマ: 2011年冬の肌トラブルに関する意識調査
 調査会社: 株式会社アイシェア
 調査対象: 20代~50代の女性 (20代:13.4%、30代:37.0%、40代:33.0%、50代:16.6%)
 調査地域: 全国
 有効回答数: 806人
 調査方法: インターネットによるアンケート調査
 調査期間: 2011年10月4日~5日